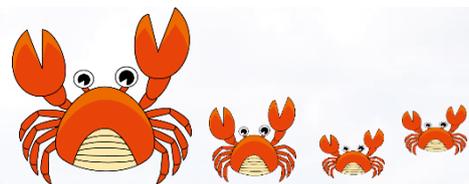


第4回 龍郷町子ども博物学士講座



あまみ うみ たからばこ 奄美の海は宝箱～私たちの海を守ろう～



第4回龍郷町子ども博物学士講座は、10月28日(土曜日)、「奄美の海は宝箱～私たちの海を守ろう～」と題し、興 克樹先生、打和侑業先生を講師にお招きし実施いたしました。この日は、晴天にも恵まれ、子どもたちは座学と実際の海での生き物観察に夢中になっていました。今回の講座に参加した赤徳小2年の羽生しゅうごさんは「さんごとか海の生物を大事にしようと思った」、龍郷小6年の内野 灯さんは「これからも私たちは、奄美の海に無関心ではなく、少しでも海のためになること(ゴミひろい等)を行うことが大切だと思う。」と感想を述べました。興 克樹先生は、クジラやイルカ、サンゴやウミガメなどの保護事例を紹介し、「私たちの住む奄美はサンゴ礁が様々な生き物のすみかとなり、生態を育てている。私たちは今後さらに調査データ等を集め生き物の減少原因を追究する必要があるので、今、私たちが出来ること(漂着したゴミを拾う、ゴミを捨てない等)を実践して行く必要がある。」と話しました。「奄美に住む誰もが知っていそうで何気にも知らない知識」、今回の学びも、自分たちの住む奄美を見つめ直すきっかけとなって貰えればと思います。次の第5回講座は、12月16日(土曜日)、「野鳥の楽園 奄美大島～渡り鳥～」(仮)と題し、鳥飼久裕さんを講師にお招きし実施いたします。

講座参加者数:81名(うち、児童生徒53名 保護者27名 未就学児1名) 他 パタゴニアスタッフ4名 教員6名